

この度は、本商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご理解いただき、この説明書をよく読んでください。また、事故やけが、器具の破損などを防ぎ、安全に正しくご使用いただくために、注意事項は必ずお守りください。この取扱説明書は、大切に保管してください。

■ ご使用の前に

- 本書は、「ThermoWall 真空断熱シリーズ」共通の取扱説明書です。別添のちらしに書かれている製品ごとの特徴(アイコン)をご覧ください、本書に記載の該当項目をよく読んでください。
- 製品に異常がないことを確認してください。異常をみつけたときにはただちに使用を中止し、「お客様専用回線」にお問い合わせください。
- 初めて使用するときは、食器用洗剤で各部をよく洗ってください。
- 熱い(冷たい)飲料を入れると、ステンレスの熱伝導によりフタ近くの胴部やフタ表面は熱く(冷たく)なることがあります。

※フタを閉めたとき、構造上フタの正面と本体の正面(ロゴ)位置は必ずしも一致するものではありません。また、パッキンの消耗により少しずつ位置はずれていきます。
 ※表面にマット(艶消し)塗装を施している商品は、マット塗装特有の特性があります。マット塗装の風合いをお楽しみいただける一方で、光の反射を抑えるため塗料による微細な凹凸が存在します。そのため、輸送中や使用中に周りの物と触れ合って生じる擦れ跡が、他の塗装に比べ見えやすいことがあります。多くの場合、擦れ跡は洗浄すると消えるため、擦れ跡がある場合は一度洗ってからご使用ください。

■ 使用上の注意

- 事故やけが、器具の損傷を防ぐため、次の事項を必ず守ってください。

■ すべての製品について



やけど、けが、破損のおそれ

- 火のそばに置かない。
- 倒したり、落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えない。
- ※わずかな凹みや歪みにより真空層に空気が入り、真空効果が失われる場合があります。
- 直射日光が当たる場所に放置しない。必ず日陰に置く。(本体が熱くなり、やけどのおそれ)
- 飲み物を入れる目的以外には使用しない。
- 電子レンジに入れない。



注意

■ すべての製品について(つづき)



やけど、けが、破損のおそれ(つづき)

- 本書記載の方法で、容量を確認する。(容量を超えて飲み物を注ぐと、あふれるおそれ)
- フタやキャップは確実に閉める。
- 中身が入った状態で横倒ししない。
- フタを持って運ばない。(落下による破損、漏れ、けがのおそれ) また、フタやキャップが開いた状態で持ち運ばない。
- ドライアイスを入れない。(内圧が上がり、飲み物が噴き出るおそれ)
- 炭酸飲料を入れない。(破損、けがのおそれ) ※「ThermoWall 真空断熱 炭酸対応ボトル (Type612) 500 (No.81286121 / 81286122 / 81286123)」を除く
- 持ち手がある製品の場合、持ち手を持って振り回したり、吊り下げたりしない。
- 乳幼児の手の届くところには置かない。
- ロック付き製品の場合、飲むとき以外は必ずロックかける。



注意

破損のおそれ

- 冷凍庫などに入れない。(保冷効果低下のおそれ)

破損のおそれ(つづき)

- 牛乳や乳飲料、果汁など、腐敗しやすい物を入れない。(腐敗や破損のおそれ)
- 味噌汁やスポーツ用清涼飲料など、塩分の多い飲み物を入れない。(サビのおそれ)
- 茶葉、果肉など液体以外の物が混じった飲み物を入れない。



注意

■ 密閉できる製品について



注意

- 持ち運ぶ際は、フタを確実に閉めて、逆さにしても飲み物が漏れないことを確認する。また、必ず垂直の状態を持ち運ぶ。

■ 密閉できない製品について



注意

- 鞆などに入れて持ち運ばない。

■ 冷水専用の製品について



注意

- 熱い飲み物を入れない。(やけど、破損のおそれ)

■ 容量の確認のしかた

- 初めて使用するときは、下記の方法で本体に入れられる水量を必ず確認する。※水がこぼれたり、濡れてもよい場所で行ってください。※パッケージに記載の容量も必ず確認してください。

- ① 本体に水をいっぱいに入れる
- ② フタを軽く閉めて、水をあふれさせる
- ③ フタを開けて、本体に残った水位を確認する
- ④ 確認した水位から10mmほど下の位置を、最大の容量とする

■ 上手な使いかた

■ すべての製品について



スクリューふた



プッシュふた



スライドふた



はね上げふた

- フタを閉める際に、すべてのパッキンがっていることを確認する。
- フタをしっかり閉めて止まるまで回す。※正しく閉めてもフタと本体の間に隙間が生じる場合がありますが、漏れが無ければ使用上問題ありません。
- 容量を必ず確認する。※飲み物を注ぎすぎると、フタを閉めたときに中身があふれ出ることがあります。
- 飲み物を長時間入れたままにしない。長期間の保存に使用しない。

- 飲み物を飲むときは、本体を勢いよく傾けない。(あふれるおそれ)
- 飲料を入れた状態でフタを取り外すときは、必ずテーブル上に本体を固定した状態でゆっくりと取り外す。

■ スクリューふたの場合



スクリューふた

- フタを開けるときは、中身が多いとこぼれることがあるため、テーブルに置いて、本体をしっかり持ってゆっくり開ける。

■ プッシュふたの場合



プッシュふた

- キャップを開けるときは、必ずキャップに手を添えてゆっくり開ける。(キャップが勢いよく開いて、しぶきが飛んだり、中身がこぼれるおそれ)
- スライドロック式ボタンの製品の場合、鞆などでボタンに物が当たり、不意にロックが外れる可能性があるため、注意する。

■ スライドふたの場合



スライドふた

- 飲み物を入れた後、スライド式キャップを開けた状態でフタをする。(内部に圧力がかかり、しっかりと閉まらないおそれ)

■ はね上げふたの場合



はね上げふた

- はね上げ式キャップが固い場合があるため、キャップを開けるときは、本体をしっかり持ってゆっくり開ける。

■ 温冷兼用の製品の場合



温冷

- 効果を高めたいときは、温かい(冷たい)飲み物を注ぐ前に、熱湯(冷水)を入れて予熱(予冷)しておく。

■ 冷水専用の製品の場合



冷のみ

- 効果を高めたいときは、冷たい飲み物を注ぐ前に、冷水を入れて予冷しておく。

■ お手入れ



注意

- 使用後はすぐにお手入れする。
- 強くこすらない。(表面のプリントがはがれるおそれ)
- 煮沸消毒しない。(破損・変形のおそれ)
- シンナー、ベンジン、金属タワシ、磨き粉、クレンザーなどは使わない。(傷やサビのおそれ)
- 塩素系漂白剤は使わない。(サビや穴あきのおそれ)
- 飲み物を長時間入れたままにしない。(変質や腐敗・サビのおそれ)

- ご使用のたびにやわらかいスポンジで洗い、十分乾燥させてください。
- パッキンは取り外して洗ってください。(取り外せるものに限る) その際は、正しい取り付け状態を確認し、お手入れ後は正しく取り付け直してください。その後、水を入れてフタを閉めたときに水が漏れないことを確認してください。※取り外しにくいパッキンは、無理に取り外さないでください。(破損のおそれ)
- 水質によりステンレス表面に赤い斑点ができることがあります。その際は、酢を10倍ほどに薄めたお湯に本製品を30分間浸してから、やわらかいブラシで洗ってください。酢が残らないよう、十分にゆすいでください。
- 長期間使用しないときは、各部品をよく洗い、十分乾燥させてから保管してください。

Designed by LOGOS CORPORATION

発売元: 株式会社 ロゴス コーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
 お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

● ホームページ / www.logos.ne.jp
 ● 全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com

No.8128600※ ThermoWall 真空断熱 カーボトルホルダー (Type600)



- アイコンは、本製品の特徴を示すものです。
ご使用になる前に、別添の「ThermoWall
真空断熱シリーズ 共通取扱説明書」に記載の
該当項目を必ずお読みください。

続きは裏面をご覧ください。

■ご使用になるときは

- ・熱湯などを注いだときは、飲み物が80℃以下に冷めるまで、フタを取り付けないでください。温度が高い間にフタを完全に閉めると、内部の空気が膨張し、フタが飛んで飲み物がこぼれ、やけどをするおそれがあります。
- ・熱い飲み物を注いだ状態でフタをしたい場合は、少しだけ飲み口を開けて内部の空気を逃がしてください。
- ・飲み物を入れた状態で、本体を故意に振ったり大きく揺らしたりしないでください。フタに圧がかかり、フタが飛んで飲み物がこぼれることがあります。特に熱い飲み物を入れた際はご注意ください。(やけどのおそれ)
- ・車内のドリンクホルダーのサイズや形状、構造によっては、セットできない場合があります。
- ・ボトルのサイズや形状によっては、対応しない(入らない)場合があります。
- ・ボトルが細い場合は本製品からボトルを取り出してお飲みください。ボトルが太く、本製品にフィットしている場合は、本製品ごと持ってお飲みください。(取り落さないようご注意ください)